一般社団法人 JARD

第 30 回 日本死の臨床研究会 関東甲信越支部大会

会場とオンラインのハイブリッド開催

大会テーマ

「患者・家族のよく生きるを支える」

医療・福祉・介護の現場で命と向き合う人だけでなく、命について真剣に考える方ならどなたでもご参加いただけます。

大会長
地方独立行政法人
さんむ医療センター
篠原　靖志

イベントの詳細、お申込みはこちらから

日　時　2023.6.11（日）10:00～16:30（9:30開場）

会　場　成田市文化芸術センター なごみの米屋 スカイタウンホール
所在地：千葉県成田市花崎町828-11 スカイタウン成田3階　JR成田駅徒歩1分・京成成田駅徒歩2分

プログラム

ミニコンサート　オーボエ　大槻 暢 さん　ピアノ　篠原 栄子 さん

講演会　「患者と家族の 希望のずれ にどう向き合うか」
を共通テーマとして、各演者の視点からアプローチしていただく予定です。

演者・講演タイトル

篠原　靖志	大会長（地方独立行政法人さんむ医療センター 院長）	地域の病院と自宅をつなぐ緩和ケア ～住み慣れた地域で最期まで生きる～
英　香代子	さん（訪問看護ステーションつばきの里 管理者）	「暮らし」における療養者と介護者の意向の相違へのアプローチ ～訪問看護師の技を活かす～
原　敬	さん（さいたま赤十字病院 緩和ケアセンター 医師）	意思決定プロセスに対話で向きあう
野田　真由美	さん（NPO法人支えあう会「α」 副理事長）	あの時、私たちはどうすればよかったのだろう ～看取りの体験を振りかえって～
岩井　直路	さん（陸前高田市国民健康保険二又診療所 所長）	今 この時を大切に共に生きる ～被災地住民の思いに寄り添いながら～

入場料　会場参加・オンライン参加共に2,000円（会員・非会員一律。高校生以下は500円。）

後　援　成田市、山武市、一般社団法人千葉緩和医療学会、一般社団法人千葉県訪問看護ステーション協会
公益社団法人印旛市郡医師会、一般社団法人印旛郡市薬剤師会、公益社団法人千葉県印旛郡市歯科医師会
一般社団法人山武郡市医師会、山武郡市薬剤師会、一般社団法人山武郡市歯科医師会

【患者・家族の よく生きる を支える】

～患者と家族の 希望のずれ にどう向き合うか～

緩和医療の現場で、患者さんやご家族（主介護者）との関わりを深めていく中で、患者さんとご家族の間にはご希望やご意向に様々なずれが生じていて、それぞれの苦しみの一因となっていることをしばしば感じます。何となくうまく対処できたなと思える場合もありますが、全くお手上げだったこともありました。臨床現場で働く皆さんにも私と同様の苦悩があるのではないかと思い、今回のテーマを「患者・家族の よく生きる を支える」とさせていただきました。

今回はこのテーマに対して経験豊富な５名の演者にそれぞれのお立場からご講演いただきます。皆様にとっても学びの多い1日となることを祈っております。多くの皆様のご来場・ご参加を、心よりお待ちしております。

（大会長　篠原　靖志）

【演者プロフィール】

大会長 篠原 靖志
地方独立行政法人さんむ医療センター 院長

1997年 郷里にある国保成東病院（現さんむ医療センター）に赴任。消化器外科医として研鑽を積む一方、地域医療崩壊を経験後、地域医療を担うべく緩和ケアの充実に力を注いできた。
日本死の臨床研究会 世話人。

英 香代子さん
匝瑳市訪問看護ステーションつばきの里 管理者

1998年 匝瑳市訪問看護ステーションつばきの里に入職。地域の医療・介護体制を熟知した訪問看護師として地域連携の調整や人材育成に尽力してきた。
「千葉県訪問看護ステーション協会」副会長。

原　敬 さん
さいたま赤十字病院 緩和ケアセンター 医師

消化器外科医としてキャリアをスタート。第一線外科医療の場に身を置く一方、医学哲学と臨床倫理学との関わりを深め、現在は緩和ケアチーム医として活動している。臨床倫理の卒前教育にも取り組んでいる。
日本死の臨床研究会 世話人。

野田 真由美 さん
NPO法人支えあう会「α」 副理事長

2001年 支えあう会「α」に参加。乳がん手術後、治療を続けつつ、キーパーソンとして両親のがん闘病生活を支え、看取る。患者・家族・遺族支援を中心に、がんピアサポーター養成、緩和ケア研修会や市民向けの講演活動を行っている。

岩井 直路 さん
陸前高田市国民健康保険二又診療所 所長

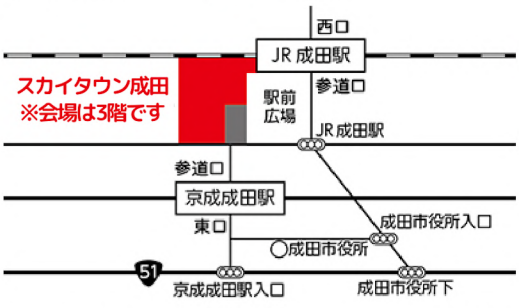
呼吸器外科医として千葉県がんセンター等で活躍後、2018年より陸前高田市にて診療所勤務を開始。在宅看取りにも携わり、ACP推進のために積極的に活動している。
陸前高田の在宅療養を支える会（チームけせんの和）会長、日本死の臨床研究会関東甲信越支部 役員。

【開催日時・会場案内・参加費】

開催日時　2023年６月11日（日）
開　　場　９：30
午前の部　10：00 ～ 12：10（予定）
午後の部　13：30 ～ 16：30（予定）

会　　場　なごみの米屋 スカイタウンホール

アクセス　電車　JR成田駅徒歩１分
京成成田駅徒歩２分
お車　成田ICから10分
富里ICから10分



会場付近の観光情報はこちらのQRからご確認いただけます。
（成田市観光パンフレット「なりたび」）

※専用駐車場はありませんので、施設隣接の民間立体駐車場（有料：混雑状況により駐車できない場合があります。）又は近隣のコインパーキング等をご利用ください。

参 加 費　会場参加・オンライン参加共に2,000円（会員・非会員一律。高校生以下は500円）

【お申込み方法】

WEBでのお申込み

おもて面のQRよりチケット販売サイト「Peatix」からお申し込みください。
URL:https://rinsho2023.peatix.com/

※Peatixでの参加受付は、2023年３月1日から2023年5月31日までの予定です。

その他のお申込み方法

WEB又はFAXによりがたい場合は、下記の事務局へお電話にてお問い合わせください。可能な限り対応させていただきます。

FAXでのお申込み

※FAXでお申込みの場合は、現地参加（参加費は大会当日に受付にて現金支払い）のみとなります。

ふりがな			電話番号	
氏　名				
郵便番号	－			
ご住所	都道府県			

※ 切り取らず、本状をそのまま下記のFAX番号宛にお送りください。
※ FAXが事務局に到着しましたら、申込確認のお電話をさせていただきます。

主催　第30回 日本死の臨床研究会 関東甲信越支部大会 実行委員会
【お問合せ先】〒289-1326　千葉県山武市成東167番地　地方独立行政法人さんむ医療センター内（事務局）
TEL：0475-82-7197　FAX：0475-80-1738　E-Mail：rinsho2023@sanmu-mc.jp